

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時~

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2007・4



まちの人



発寒北地区福祉のまち推進センター
ボランティア協力員

あずま えくみ
東 恵久美さん(66)

福祉のまち推進センターでは、少子高齢化の進展に伴って増大する地域の福祉課題に住民が主体となって取り組んでいる。

具体的な活動は、町内会やボランティアなどによる日常的な高齢者などの見守り・安否確認、高齢者同士の仲間づくりを目的にしたふれあい交流など。



■月1回発寒東小学校で開催しているふれあい交流活動「井戸ばたサロン」の様子。中央が東さん。

「近所で救急車のサイレンの音が聞こえるたびにあの人がかしらと心配になります」。そう言う東さんは、発寒北地区福祉のまち推進センター（福まち）のボランティア協力員です。

四十年近くこの地域に住み続け、近所づきあいの変化を感じています。「気軽に家にあがっていた昔に比べ、最近の家を行き来することも少なく、なかなか他人の家の状況が耳に入りづらくなった」と話します。そんな東さんの情報収集は買い物とき。見知った顔には必ず声を掛け、近況を聞くというもの。そうい

閉じこもりがちな高齢者に手を差し伸べたい

また、閉じこもりがちな人には、介護予防センターと協力して開催している「井戸ばたサロン」にも誘います。「老親の介護や孫の世話に忙しい人、生活や抱えているものがそれぞれ違う中で、サロンに来ることによって一時間でも二時間でも癒やされたら」。時には道化役に回りながら運営に関わっています。

町内会の役員も引き受けている東さんにとって「福まちは奥深い」とのこと。「町内会の行事はみんなが集まってその場を楽しく過ごして帰ってもらえばいいものがほとんど。それに比べて、福まちの活動は毎日が行事のようなもの。福まちを通していろいろ勉強するけれど、心温まるものはまだ提供できていない」。そう控えめに話しますが、「今も私が知らない家に閉じこもりきりの人がいる。そんな人に手を差し伸べたい」と決意を語る東さんは地域の福祉を支える力強い味方です。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp、西区総務企画課広聴係(上欄)へ。